



世界マスターズ水泳選手権2023九州大会とは？

世界マスターズ水泳選手権は、世界水泳連盟(World Aquatic)が主催する水泳のマスターズ世界大会で、2年に1度、世界水泳選手権に合わせて開催される国際大会です。

マスターズ水泳は、競泳、飛込、アーティスティックスイミング、水球、およびオープンウォータースイミングの競技を通して「健康、友情、相互理解」を実現することを目的とし、世界の水泳愛好家が参加する大会です。

2023年8月の世界マスターズ水泳選手権は、福岡市・熊本市・鹿児島市の九州3都市で開催され、本市では水球競技が行われます。



水球競技の開催情報

会場: アクアドームくまもと(市総合屋内プール)
試合: 2023年8月5日(土)～8月11日(金・祝)
料金: 観戦無料!

SPECIAL INTERVIEW

「生で見た時の感動！驚きの連続をぜひ体感して」

Q.まずは水球の魅力について教えてください。

水球の魅力は、人間離れした水中の動きにつきます。例えば、プールの水深は2m以上ありますので常に足がつかないところで浮いていること、シュートのスピード、ボールを持たないところでのポジション争い。全てがオロドキで、現場で見る特別な感動を体感できるところが魅力だと感じます。

Q.志水さんは2016年のリオデジャネイロオリンピックにキャプテンとして出場されました。

オリンピック出場はキャリアの中でも印象深い経験です。中学の時から夢だった日本代表になれたものの、ロンドンオリンピックは予選で敗れ、出場できませんでした。このときは、言葉にならない悔しさがありました。それでも、次のリオデジャネイロオリンピックでは、キャプテンとして32年ぶりとなるオリンピック出場を果たしました。目標を成し遂げるには、新たな取り組みやチャレンジが不可欠。それには、時間と変化が必要です。

Q.今回の世界マスターズ水泳選手権2023九州大会も、世界各国から強者が集結します。

世界トップレベルのプレーが本市で見られるのは、またとない機会です。ぜひ会場に足を運んで、臨場感あふれる「水球」を体感してほしいと思います。

元水球日本代表・熊本市親善大使
しみず ゆうすけ
志水 祐介さん



市立京陵中学校出身。埼玉栄高校から筑波大学に進学。大学卒業後「ブルボンウォーターポロクラブ柏崎」にてプロデビュー。現役時は、オーストラリア、イタリア、ハンガリーなどのチームにも所属。また、中学からの夢である日本代表にも選出され、2016年に開催されたリオデジャネイロオリンピックではキャプテンを務める。ケガに悩まされるも、不屈の闘志で復活し、東京オリンピックに出場。2022年3月に現役を引退。

志水 祐介さんが解説！ 水球競技の見どころ

水球は「激しさ」「スピード感」「技術の高さ」が一度に見られる競技です！

POWER

ボールを持っているフィールドプレイヤーにはタックルOK。激しいボールの奪い合いが展開されます。



SPEED

1回の攻撃時間は30秒。攻防がスピーディーで、攻守が目まぐるしく入れ替わります。



TECHNIQUE

フィールドプレイヤーはボールを片手でしか扱ってはいけません。片手でキャッチする繊細な技術も必見！

